

岩盤ボーリング柱状図

調査名 二級河川八幡川水系荒谷川支川(73隣a)通常砂防事業に伴う業務委託

事業・工事名

調査目的及び調査対象 砂防 ダム・溜池

ボーリング名	Boring No.1	調査位置	広島県広島市佐伯区五日市町下河内(ANo. 0+0.00 CL)	北緯	34° 24' 41.2670"
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	令和3年12月 8日～ 令和3年12月10日	東経	132° 20' 44.5582"
調査業者名		主任技師		現場代理人	
コア標準高	TP 100.81m	角	180° 上 下 0°	方	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総削孔長	11.00m	度	0°	向	0° 水平 0° 鉛直 90°
使用機	東邦地下工機製D0型	試験機	東邦地下工機製D0型	ポンプ	東邦地下工機製BG-3C型
エンジン	ヤンマー製NFD10型	ポンプ	東邦地下工機製BG-3C型		

標高 尺 (m)	標高 度 (m)	深 度 (m)	工学的地質区分名(模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬質の軟化	コアの形状	岩割れ目の状態	岩級区分	コア採取率(%) 最大コア長cm RQD [%]	記 事	孔内水位/測定月日	標準貫入試験					原位置試験	室内試験	削孔状況				
															N値	深	50	自沈時の貫入量	貫入量				削孔速度(mm/h)	コアチップ・ピント	回転数	送水圧
1			噴茶煙	茶褐									土石流堆積物。下位層である花崗岩の強風化部が土石流によって運搬され堆積したもの。不均質な未固結層。表層部には腐植土分布する。	12/9	1.15	2										
2														12/10	1.43	2										
3			濃混じり砂										GL-3.00~3.80m間、やや不均質となり、風化際含有する。		2.15	4										
4				灰白茶									GL-4.00m以深、含水高くなる。		2.43	4										
5															3.15	9										
6													GL-5.00m以深、やや粒形粗くなり細粒分含有率低下する。		3.43	300										
7															4.15	2										
8	93.16	7.65											GL-7.65m以深、中生代白亜紀の花崗岩。上位層との境界部は風化の進行が認められるが、塊状で概ね短柱状~柱状を呈しGL級相当の岩盤主体となる。		4.43	300										
9			花崗岩	灰白	w4 h3	IV c	DH								5.15	8										
10					w3 h2	III D									5.43	300										
11	89.81	11.00				II C							GL-9.90m以深、白色の細脈局所的に貫入し、亀裂間隔やや小さくなる。		6.15	12										
12															6.43	300										